

No.20 支え合い創出事業 (健康福祉課)

令和元年度にめざした姿(目的)

生活支援コーディネーターを中心に地域の課題を拾い出し、課題解決に必要な体制づくりを含めた「地域福祉計画」を策定します。

令和元年度にめざした成果

- 地域、各種団体等のヒアリングを行い、地域の実情・今後の見通しを把握します。
- 地域福祉計画策定委員会で内容を精査し、南部町の未来を見据えた計画づくりを行います。
- 素案段階で町民に周知（パブリックコメント）し、計画に対する意見聴取を行います。

令和元年度にめざした活動(主な取組み)

地域の課題の拾い出しを行い、生活支援体制や支え合いの場について検討し、計画を策定します。

令和元年度の成果

- 地域、各種団体等のヒアリングを実施しました。
(14団体、4地域)
- 地域福祉計画策定委員会を開催（2回）し、行程、方向性、実施方法の確認を行いました。

令和元年度の問題

- ヒアリングの開始時期が遅れたため、全体の行程に遅れが生じたことにより、策定委員会での精査や素案に対する住民からの意見聴取ができませんでした。

令和2年度以降の方策

(1) 達成できた事項をさらに伸ばす方策

把握した課題を体系別に整理し、重点課題を絞りこむ協議を重ね、地域福祉計画を令和2年9月末までに策定します。

(2) 解決すべき問題への方策

地域福祉計画の素案を作り、策定委員会や地域住民等からの意見聴取を行い、地域課題を「わが事」にしてもらえる地域福祉計画策定に取り組みます。

(3) 新たに取り組む方策

地域における支えあいの機運の醸成、関係機関や庁内の連携強化を目指し検討協議を始めます。